

II 教科の問題に関する結果

1 小学校

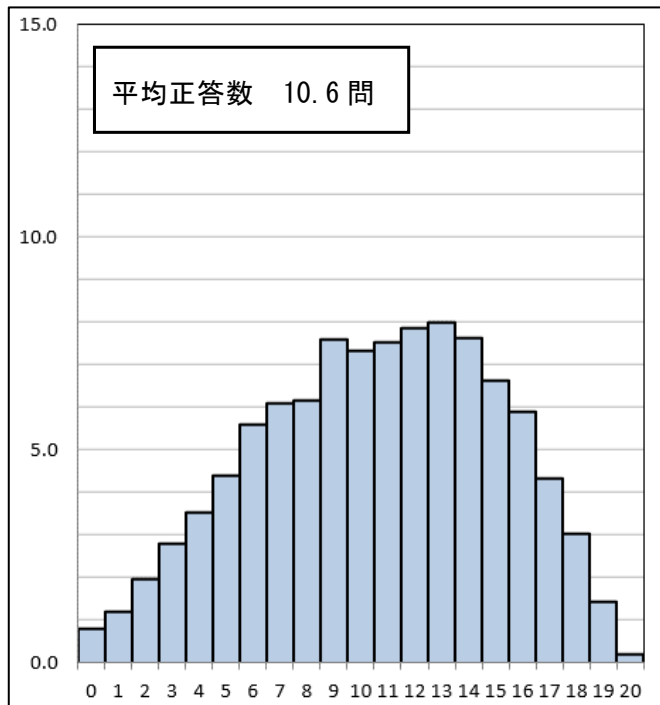
(1) 国語

【第5学年】

実施児童数	10,843 人
設問数	20 問
平均正答率	52.9 %

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)	
学習指導要領の内容	知識及び技能	11	56.8	
	思考力・判断力・表現力等	話すこと・聞くこと	2	46.6
		書くこと	5	46.8
		読むこと	2	53.0
評価の観点	知識・技能	11	56.8	
	思考・判断・表現	9	48.1	
問題形式	選択式	11	55.8	
	短答式	6	55.7	
	記述式	3	36.7	

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))

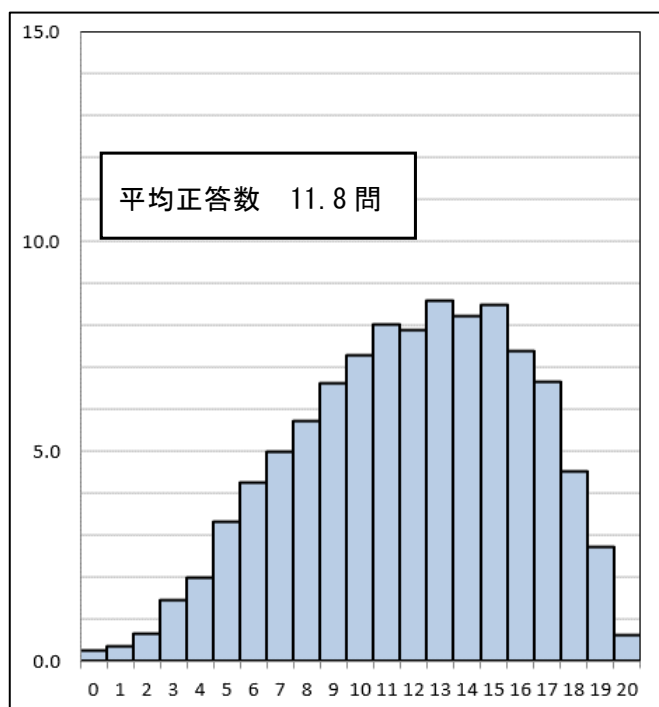


【第6学年】

実施児童数	10,689 人
設問数	20 問
平均正答率	59.1 %

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)	
学習指導要領の内容	知識及び技能	11	67.7	
	思考力・判断力・表現力等	話すこと・聞くこと	2	65.7
		書くこと	5	42.7
		読むこと	2	46.5
評価の観点	知識・技能	11	67.7	
	思考・判断・表現	9	48.6	
問題形式	選択式	9	66.0	
	短答式	8	61.1	
	記述式	3	33.3	

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



【結果から見られる成果と課題】

○ 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読むことについて、相当数の児童ができています。

・「興味（きょうみ）」（小6¹一3：97.8%）

・「応える（こたえる）」（小6¹一4：94.0%）

○ 文の中における主語、述語を捉えることについて、相当数の児童ができています。

・「わたしの ア 妹が イ 公園の ウ ブランコで エ 遊ぶ オ。」という文の「主語」「述語」を選ぶ。（小6¹三：76.0%）

R3小6 全国調査（県平均）69.1%

「文の中における主語と述語との関係を捉える」

● 情報を相手に分かりやすく伝えるために発表の仕方を工夫することについて、課題が見られる。

・発表のよさについて述べているものとして、最も適切なものを選ぶ。

（小5³二：26.4%）

● 目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約することについて、課題が見られる。

・二つの資料に書かれていることを関連付けて書く。

（小5⁴三：24.2%）

R3小6 全国調査（県平均）26.7%

「目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約する」

● 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることについて、課題が見られる。

・二つの資料から分かることを理由づけて書く。

（小6⁴二：20.3%）

正答率が80%以上であるものや、過去の調査等と比較して改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめている。

※ ○は成果、●は課題を示している。

国語 成果や改善傾向の見られる問題例 【小学校5・6年生】

(小学校6年生) ①三

○ 文の中における主語、述語を捉えることについて、改善傾向が見られる。

次の文における「主語」と「述語」はどれですか。アからオまでの中からそれぞれ選んで、記号で書きましょう。

わたしの 妹が 公園の ブランコで 遊ぶ。
ア イ ウ エ オ

【正答】 主語：イ 述語：オ

正答率：76.0%

【令和3年度全国学力・学習状況調査】 小学校6年国語 ③三(2)イ 正答率 69.1%

次のイの文について、~~~~~部「残されています」の主語として適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

イ 時にはみんなが使っていた一輪車がかたづけられずに残されています。

- 1 みんなが
- 2 使っていた
- 3 一輪車が
- 4 かたづけられずに

【正答】 3

国語 課題の見られる問題例 【小学校5・6年生】

(小学校5年生) ③二

● 情報を相手に分かりやすく伝えるための発表の仕方を工夫することについて、課題が見られる。

小野さんの発表のよさについて述べているものとして、最も適切なものを次のアからエまでの中から一つ選んで、記号で書きましょう。

- ア 聞く人がわかりやすいように、聞き手にとってむずかしいと思う言葉を説明している。
- イ 聞く人に正しく伝わるように、参考にした資料の出典を明確にしている。
- ウ 聞く人がわかりやすいように、アンケートの結果をもとに自分の考えを説明している。
- エ 聞く人に正しく伝わるように、聞き手が理解しているかをと中で確にんしている。

【正答】 ア

正答率：26.4%

(小学校5年生) 4三

- 目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約することについて、課題が見られる。

中村さんは、「目立たない仕事」についてくわしく調べたいと思っていたところ、インターネットで次の【地域の図書館のホームページ】を見つけました。【中村さんのノート②】の㊦の部分に入る文章を、次の条件に合わせて書きましょう。

【中村さんのノート②】 (一部抜粋)

図書館司書の仕事について調べて知ったこと

- 目立たない仕事
 - ・ 利用する人に気持ちよく読んでもらえるように、いたんだ本の修ぜんをすること。
 - ・ ㊦

〈条件〉

- 本の修ぜん以外の「目立たない仕事」を一つ取り上げること。
- 【中村さんが調べた本の内容】と【地域の図書館のホームページ】の両方にのっている仕事を取り上げ、仕事の内容とその目的がわかるように書くこと。
- 二十字以上、四十字以内にまとめて書くこと。(以下省略)

【正答例】

利用者が探しやすいように、本の整理をすること。

正答率：24.2%

(小学校6年生) 4二

- 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることについて、課題が見られる。

【地球温暖化について書かれた文章】を読んだあと、中村さんは佐藤さんと地球温暖化について話し合っています。次の【話し合いの様子】と【佐藤さんのメモ】をよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合いの様子】

中村 筆者は、①の段落で「2100年には、地球の平均気温が2度上がると予想され、わたしたちにとって最大の問題」と書いているけれど、2度上がるくらいなら大したことではないとぼくは思いますが、佐藤君はどう思いますか。

佐藤 ぼくは、地球上の気温が上がることについて調べたことをメモしたのですが、2度上がると、とてもおそろしいことになると思います。

中村 どうしてそう思うのですか。

佐藤 なぜなら、㊦

【話し合いの様子】の㊦で佐藤さんが答えようとしている内容を、次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

- 【地球温暖化について書かれた文章】と【佐藤さんのメモ】から言葉や文を取り上げて書くこと。
- 「なぜなら、」に続けて書き、文末もそれに合わせて書くこと。
- 四十字以上、六十字以内にまとめて書くこと。(以下省略)

【正答例】

なぜなら、平均気温が2度上がると、生物へのえいきょうが心配され、生物の生きるはんいが減少すると予測されているからです。

正答率：20.3%

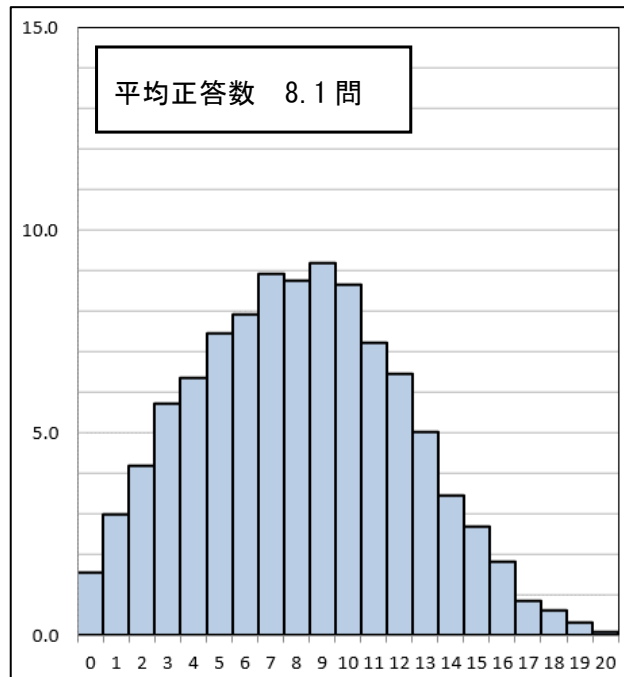
(2) 算数

【第5学年】

実施児童数	10,845 人
設問数	20 問
平均正答率	40.6 %

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)
学習指導要領の領域	数と計算	9	56.9
	量と測定	5	57.7
	図形	2	30.5
	数量関係	4	52.4
評価の観点	数学的な考え方	4	43.0
	数量や図形についての技能	10	61.1
	数量や図形についての知識・理解	6	53.2
問題形式	選択式	6	49.8
	短答式	11	62.1
	記述式	3	40.0

正答数分布グラフ (横軸:正答数 [問]、縦軸:割合 [%])

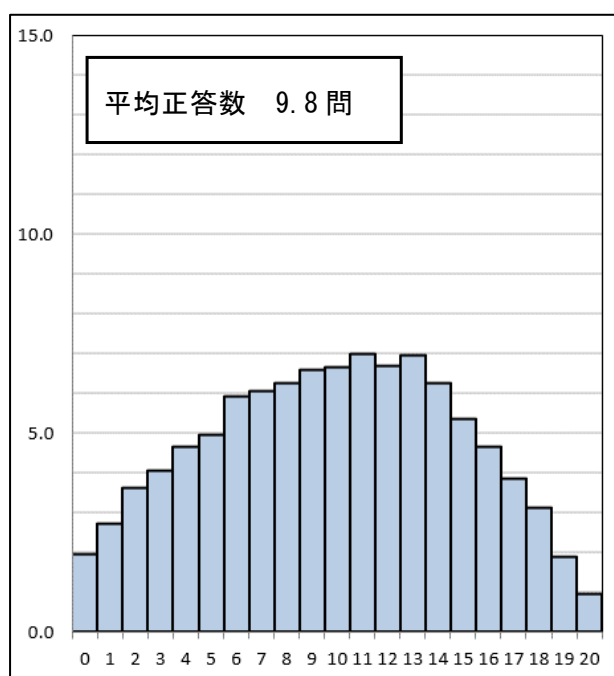


【第6学年】

実施児童数	10,675 人
設問数	20 問
平均正答率	49.2 %

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)
学習指導要領の内容	数と計算	9	57.5
	図形	5	47.3
	変化と関係	4	27.5
	データの活用	2	60.0
評価の観点	知識・技能	10	52.1
	思考・判断・表現	10	46.3
問題形式	選択式	4	46.7
	短答式	13	50.8
	記述式	3	45.6

正答数分布グラフ (横軸:正答数 [問]、縦軸:割合 [%])



【結果から見られる成果と課題】

- 基本的な四則計算の技能や数の仕組みを理解すること成果が見られる。
 - ・乗法と減法の混合した整数の計算をすること（小5 $\boxed{1}$ (3) : 82.4%）
 - ・異分母の分数の減法の計算をすること（小6 $\boxed{1}$ (1) : 74.2%）

- 数量関係を捉えることに成果が見られる。
 - ・場面から数量の関係を捉えて除法の式に表し計算すること（小6 $\boxed{2}$ (4) : 75.8%）
R3小6 全国調査（県平均）52.5%
「商が1より小さくなる等分除（整数）÷（整数）の場面で、場面から数量の関係を捉えて除法の式に表し、計算をすること」

- 小数の除法の計算技能に課題が見られる。
 - ・小数の除法の計算をすること（小5 $\boxed{1}$ (2) : 35.3%、小6 $\boxed{1}$ (2) : 35.5%）

- 割合の内容を理解することに課題が見られる。
 - ・比較量と割合を基にして基準量を求めること（小5 $\boxed{6}$: 49.7%）
 - ・1に当たる大きさを求める問題場面における数量の関係を整理し、数直線に表すこと
(小5 $\boxed{3}$ (1) : 43.4%)
 - ・基準量の違いによって、同じ割合でも表す大きさが異なることに気づくこと
(小6 $\boxed{11}$: 12.6%)
 - ・速さを求めること（小6 $\boxed{6}$ (2) : 24.3%）

- 問題場面について情報を整理し、理由や方法等を説明することに課題が見られる。
 - ・面積と長さの関係を理解し、たてと横の長さを求める方法を説明すること
(小5 $\boxed{4}$ (2) : 8.6%)
 - ・数量の関係どうしを割合で比べ、【Bパターン】の方がお得であると判断した理由を説明すること（小5 $\boxed{7}$ (2) : 23.1%）
 - ・除法を用いて色紙の中に30個の正方形をかくことができない理由を、言葉や式を用いて説明すること（小5 $\boxed{13}$: 5.8%）

- 式の意味を理解することに課題が見られる。
 - ・乗法の場面を、□を使った式に表すこと（小5 $\boxed{10}$: 32.6%）
R3小6 4月確認問題（県平均）27.4% 「乗法の場面を、□を使った式に表すこと」

正答率が80%以上であるものや、過去の調査等と比較して改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめている。

※ ○は成果、●は課題を示している。

算数 成果や改善傾向の見られる問題例 【小学校5・6年生】

(小学校6年生)

○ 場面から数量の関係を捉えて除法の式に表し、計算することに改善傾向が見られる。

6年 2

(4) 4 mの重さが6 kgの棒があります。1 mの重さは何kgですか。求める式と答えを書きましょう。

【正答】 式 $6 \div 4$ 答え 1.5 kg

正答率：75.8%

【令和3年度全国学力・学習状況調査】小学校6年算数 4

正答率 52.5%

8人に、4 Lのジュースを等しく分けます。
1人分は何Lですか。求める式と答えを書きましょう。

【正答】 式 $4 \div 8$ 答え 0.5 L

算数 課題の見られる問題例 【小学校5・6年生】

(小学校5年生)

●乗法の場面を、□を使った式に表すことに課題が見られる。

10 4 mで500円のリボンがあります。リボン1 mのねだんを□円として、リボンの長さとなだんの関係を、かけ算の式に表しましょう。

【正答例】 $\square \times 4 = 500$

正答率：32.6%

【令和3年度4月確認問題】小学校5年算数

4 子どもにおり紙を4まいずつ配ると、配ったおり紙のまい数は、全部で36まいになりました。子どもの人数を□人として、かけ算の式に表しましょう。

【正答例】 $4 \times \square = 36$

正答率：27.4%

(小学校5・6年生)

- 小数の除法の計算をすることに課題が見られる。

5年¹ (2) $19.6 \div 0.3$
(商を一の位まで求め、商と余りを書きましょう。)

【正答】65あまり0.1

正答率：35.3%

6年¹ (2) $3.4 \div 0.7$
(商は整数で求め、あまりも出しましょう。)

【正答】4あまり0.6

正答率：35.5%

(小学校5年生)

- 除法を用いて色紙の中に30個の正方形をかくことができない理由を、言葉や式を用いて説明することに課題が見られる。

13 たてが56cm、横が35cmの色紙があります。みおさんのクラスでは、この色紙から1辺が8cmの正方形を切り取り、折りづるを折ろうとしています。みおさんのクラスは全員で30人なので、色紙から30個の正方形を切り取ることができるかどうかを考えています。

この色紙から1辺が8cmの正方形を30個切り取ること
はできないと思います。



みお

みおさんは、正方形をたてに何個、横に何個ならべることができるかを考え、この色紙から1辺が8cmの正方形を30個切り取ることができないことを次のように説明しています。【みおさんの説明】の文章に続くように、言葉と式を使って書きましょう。

【みおさんの説明】

色紙のたての長さは56cmです。正方形の1辺の長さが8cmなので、

$$56 \div 8 = 7$$

正方形はたてに7個ならべることができます。

色紙の横の長さは

よって、この色紙から1辺が8cmの正方形を30個切り取ることができません。

【正答】 色紙の横の長さは、35cmです。正方形の一辺の長さが8cmなので、 $35 \div 8 = 4$ あまり3で、正方形は横に4個ならべることができます。よって、正方形はたてに7個、横に4個ならべることができるので、 $7 \times 4 = 28$ で、28個しか切り取ることができません。

正答率：5.8%

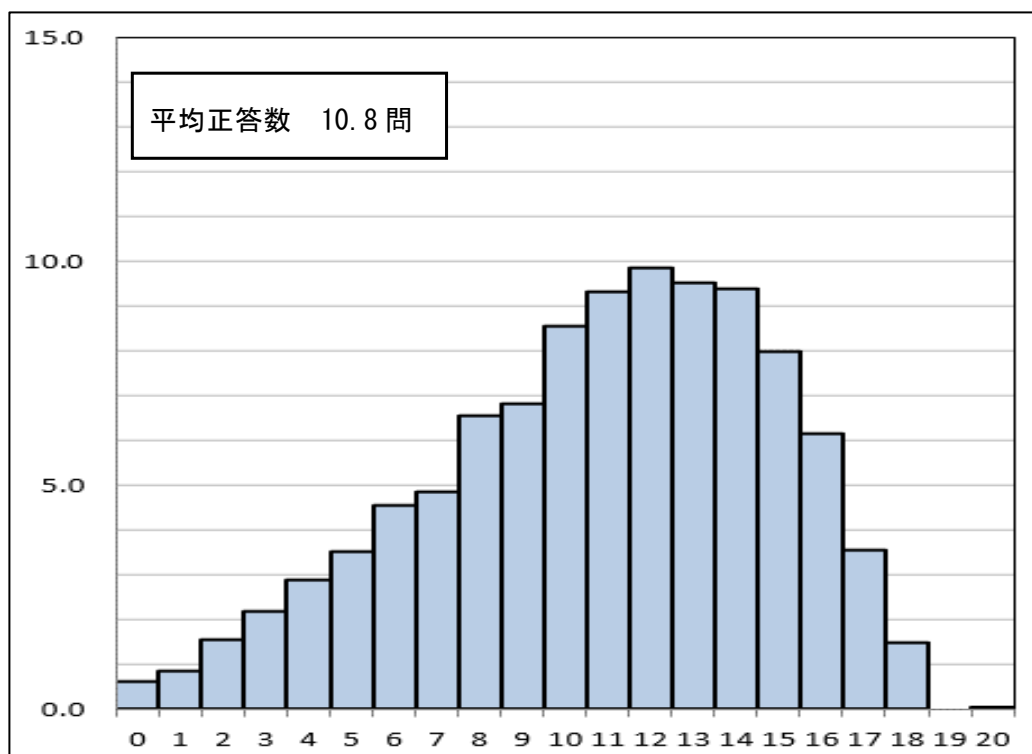
(3) 理科

【第5学年】

実施児童数	10,836 人
設問数	20 問
平均正答率	60.0 %

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)
学習指導要領の内容	エネルギー	5	45.5
	粒子	6	66.9
	生命	5	58.5
	地球	4	61.8
評価の観点	知識・技能	10	65.5
	思考・判断・表現	10	54.2
問題形式	選択式	15	61.1
	短答式	3	64.4
	記述式	2	44.9

正答数分布グラフ (横軸:正答数 [問]、縦軸:割合 [%])



【結果から見られる成果と課題】

- 空気と水の性質について、体積や押し返す力の変化に着目して、それらと押し返す力とを関係付けて考えることができる。
 - ・空気は圧すと体積が小さくなるという空気の性質について理解すること (5)(1)81.8%

 - 雨水の行方と地面の様子について、流れ方に着目して地面の傾きを理解している。
 - ・水の流れと地面の傾きの関係を理解すること (6)(1)87.7%

 - 電気の回路について、電気を通す場合と通さない場合があることを理解している。
 - ・豆電球に明かりがつかない原因として考えられることを指摘すること (2)(3)29.8%

 - 日当たりについて、太陽の見た目の位置や陰のでき方とを関連付けて考えることができる。
 - ・太陽の位置の変化や影のでき方について学んだことを他の場面に適用すること (3)(1)42.4%

 - 植物の成長について、日光や肥料などに関連付けて考えることができる。
 - ・植物がよく成長するための条件について学んだことを、他の場面に適用し、説明すること (7)(2)34.7%
- H29小5 学力定着状況確認問題39.6%
- 「太陽の動きと方位を日当たりと関連付けて植物が生長する場所を選択すること」

正答率が80%以上であるものや、過去の調査等と比較して改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめている。

※ ○は成果、●は課題を示している。

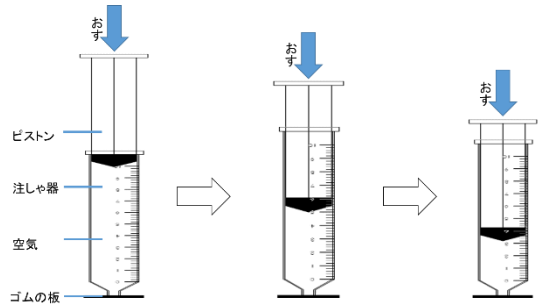
理科 成果や改善傾向の見られる問題例 【小学校5年生】

(小学校5年生) **5** (1)

○ 空気の性質について理解することに成果が見られる。

空気の体積が小さくなるのかどうかを調べるため、風船のかわりにかたい注射器を使って空気をとじこめ、空気をおしたときに体積がどのようになるのか、実験してみることにしました。結果は、下の図のようになりました。

ひろみさんは、この実験のまとめを次のように書きました。() に当てはまる言葉を答えましょう。



上から力を加えるとピストンが下がったことから、とじこめた空気をおすと、空気の体積は () ことが分かった。

【正答】 小さくなる (または、ちぢむ)

正答率 : 81.8%

【平成29年度学力定着状況確認問題】 小学校5年 理科 **8**

正答率 49.1%

空気と水の押し縮められ方の違いについて理解すること

理科 課題の見られる問題例 【小学校5年生】

(小学校5年生) **7** (2)

● 植物がよく成長するための条件について理解して説明することに課題が見られる。

太郎さんと花子さんは、発芽したインゲンマメを鉢に植えかえ、植物の成長に何の関係しているかを調べました。そして、次のことに気づきました。



太郎さん

植物がよく成長するのに、「日光」は必要な条件だったよ。

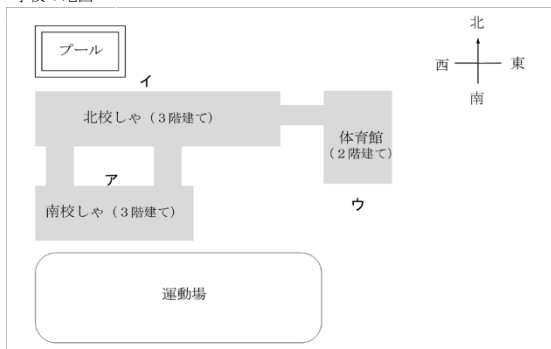
「肥料」も、よく成長するのに必要な条件だったね。



花子さん

実験の終わりの後も、鉢に植えたインゲンマメを学校の広場で、育て続けることにしました。学校には広場が3か所あります。ア、イ、ウのどの広場で育てると、最もよく育つでしょうか。その理由を太郎さん、または花子さんの言葉をつかって説明しましょう。

学校の地図



【正答】 ウ

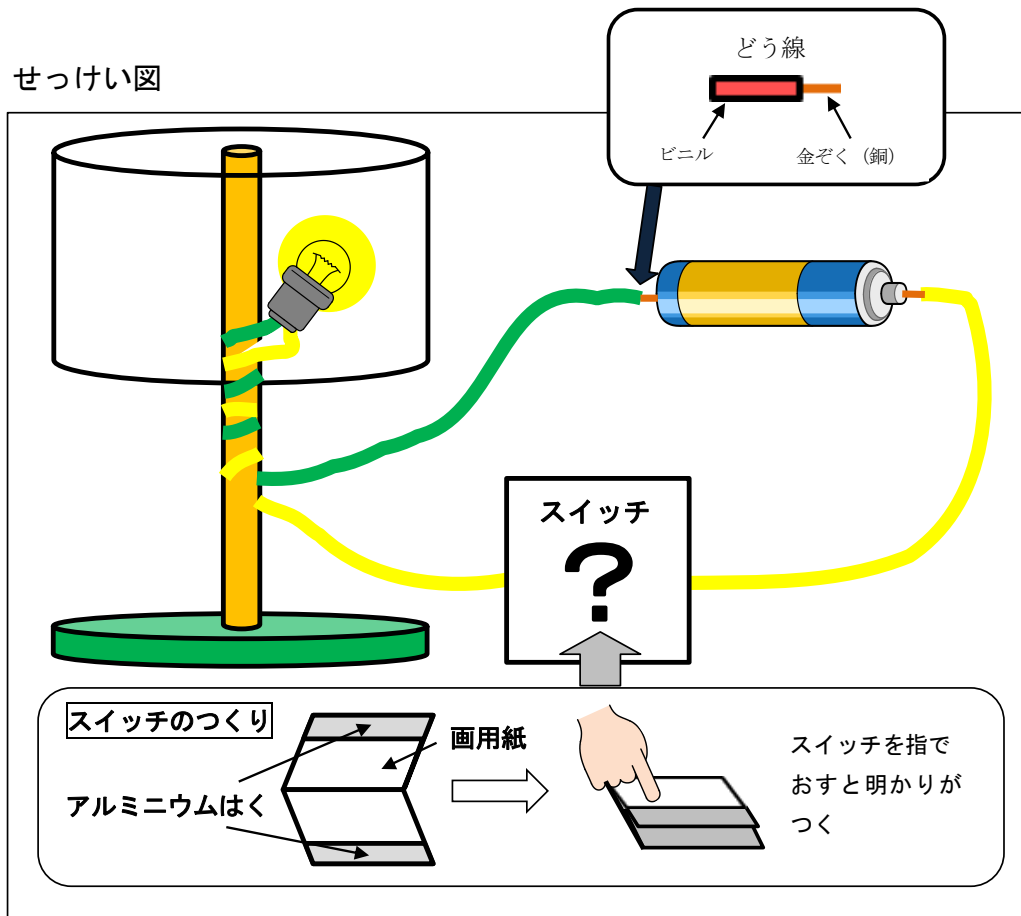
植物がよく成長するには日光が必要で、ウの場所は一日を通して一番日光が当たるから。

正答率 : 34.7%

(小学校5年生) 2 (3)

● 豆電球の性質について理解することに課題が見られる。

太郎さんたちは、次のせっけい図のように、スイッチやどう線を使って、豆電球の明かりをつけたり、消したりすることができるおもちゃを作ることになりました。



おもちゃを作り終えた太郎さんたちは、次に作る人たちのためにスイッチの他にも豆電球に明かりがつかない原因として考えられることをまとめておくことにしました。豆電球に明かりがつかない原因として、考えられるものはどれでしょう。次のアからエの中からすべて選んで、記号で答えましょう。

- ア 豆電球の中のフィラメントが切れている。
- イ どう線が重なっている。
- ウ 豆電球がソケットに正しくはまっていない。
- エ 電池の+極と-極の向きを反対にしている。

【正答】ア、ウ

正答率：29.8%